

戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月22日	作成者名	矢ヶ崎 富士夫	評価者名	久川 理恵
-----	------------	------	---------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	02 誰もが健康でいきいきと生活できるまち	中心となる課	福祉部・福祉総務課
分野	03 参加型地域福祉	関係課	福祉部・福祉保健センター
施策	19 地域福祉意識の醸成と活動の促進		
施策の目的	市民の誰もが地域社会の中でいきいきと生活できるよう、共助の精神に基づく地域福祉活動を広め、ボランティアの育成と支援により、助力を必要としている市民が多様な福祉サービスを地域で受けることができるようにします。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	地域福祉推進事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
見守りネットワーク事業者締結数	戸田市と見守りネットワークの協定を締結した事業者の数	機関	12	7	7	7	8		
ボランティア団体数	社会福祉協議会ボランティア登録団体数	団体	58	53	55	56	54		
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	地域福祉のニーズが多様化している状況下において、地域課題の解決には市民による相互の助け合いが重要であることから、地域福祉に対する意識啓発を図り、参加型地域福祉を推進していく必要がある。また、誰もが安心して福祉に関する相談をできるように、福祉総合相談窓口の設置が求められている。	対応策	第4期地域福祉計画に基づき、地域福祉の担い手の発掘・育成は、社会福祉協議会との連携を強化していくとともに、各地域で実施している支部活動や地域交流のイベントを通じて幅広い市民に対し、地域福祉の意識啓発や活動参加のきっかけづくりを行っていく。また、令和2年度に福祉総合相談窓口の設置をするため、関係部署等と更なる検討と、設置へ向けた準備を進めていく。
----	--	-----	---

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	見守りネットワークの協定については、広範囲に対応できる事業者とすでに締結しているところであるが、今後も市が締結する包括協定等の中に、見守りに関する内容を盛り込んでいく。ボランティア登録団体についても、一定数は登録されており、各団体の活動の後方支援も行われている。目標値に近づきつつあるため、おおむね予定通りの進捗である。
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	社会福祉協議会と連携し、新たな地域福祉活動の担い手の掘り起こしを検討していく。社会福祉協議会への助成金については、地域福祉のニーズが多様化していることから、事業内容や市との役割を整理し、社会福祉協議会を中心とした地域福祉の推進体制の強化を進めていく。また、福祉総合相談窓口の設置に向けて必要な人材や予算を確保していく。

(評価者コメント)

地域の問題を自身の問題として考え、課題の解決や支え合いのしくみを住民自身が主体となって作っていけるよう啓発し、支援をしていく。特に、社会福祉協議会の役割は重要であるので、しっかりと連携・協力していきたい。福祉総合相談窓口の設置を基礎とし、福祉総合相談支援体制の構築についても、検討を進めていく。

戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月22日	作成者名	矢ヶ崎 富士夫	評価者名	久川 理恵
-----	------------	------	---------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 2 予 算 額	事業費 うち 一般財源		
		事業コード	事業内容	事業区分	H30決算額	事業の方向性	実施計画候補	評価結果				事業の方向性	実施計画候補	施策内優先度			コメント	
					R1予算額			施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性							
					R2計画額													
01		災害援護資金貸付金 (福祉総務課)																
	01		災害援護資金貸付金	法定	0													0
		01	13 02 01 01 01		1													0
			自然災害により、世帯主が負傷を負い、又は住居、家財等		68	1	-	-	-	-	-			予	災害が発生した際に、迅速に事業を実施する。			0
xx		経済対策臨時福祉給付金事業 (福祉総務課)																
	00		経済対策臨時福祉給付金事業	法定	0													0
		01	xx xx xx xx xx 00		0	9	-	-	-	-	9			終	事業としては、平成29年度で終了			0
			平成28年1月1日時点で戸田市に住民登録がある者の		0													0
			戸田市に住民登録がある者の		0													0
08		社会福祉推進事業 (福祉保健センター)																
	01		社会福祉推進事業	任意	17,418													0
		01	03 01 01 08 01		18,056	1	A	B	A	B	1		B	民生委員や保護司活動を支援することにより、市民の個別具体的な課題解消を図っていく。			0	
			・地区民児協の指導と連絡調整・研修及び行事への参加・		7,313													0
					8,461													0
計 (千円)																		
					事業費		H30決算額	106,351	R1予算額	179,559	R2計画額	119,000	R2予算額	0				
					うち一般財源			106,351		110,141		107,795		0				

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和2年度で終了 8 令和元年度で終了 9 平成30年度で終了